

平成 30 年度第 3 回

一の宮通りまちづくり協議会 勉強会・意見交換会

日時:平成 31 年 2 月 26 日(火)14:00～

会場:大宮区役所本館1階 多目的会議室

次 第

- (1) 前回の振り返り
- (2) 電線類地中化について
- (3) 事例視察結果の報告
- (4) その他

【配布資料】

次第.....	(本紙)
前回勉強会議事要旨	(資料1)
地下埋設物調査結果	(資料2)
電線類地中化工事について	(資料3)
事例視察結果の報告について.....	(資料4)

1. 前回勉強会要旨

平成 30 年度第 2 回 一の宮通りまちづくり勉強会

日時：平成 30 年 10 月 19 日（金）14:10～15:30

会場：大宮区役所南館 301 会議室

出席者：

地元 ： 7 名

さいたま市： 西岡所長、内野主任、岡村技師

コンサル ： 三浦、長嶋

配布資料：

- ・次第
- ・第 2 回一の宮通りまちづくり勉強会資料
- ・資料 幅員条件の整理

（1）開会

（2）地下埋設物調査について

- ・大宮駅東口まちづくり事務所から説明
- ・調査は 11～12 月の 1～2 日間に 10 箇所程度行う。

（3）関係機関との協議内容について

- ・大宮駅東口まちづくり事務所より資料説明

（4）整備スケジュールと先行工事区間について

- ・大宮駅東口まちづくり事務所より資料説明

（5）今年度勉強会・意見交換会について

- ・大宮駅東口まちづくり事務所より資料説明

（6）質疑・意見交換について

- ・以下に記載のとおり

【スケジュール等について】

No	意見	回答
1	・ 施工スケジュールはどうなるのか。	・ 今来年度の設計業務で地上機器の設置位置、舗装デザイン等を検討し、再来年度の中山道側先行工事を目指している。
2	・ 西通り線の完成はいつになるのか。	・ 西通り線の完成の見通しは立っていない。先に一の宮通りの工事に着手する。
3	・ 大門町2丁目再開発ビルが完成することで交通状況が変わり、自動車が増えることが想定されることを考慮して進めてほしい。	
4	・ 中山道側の先行工事については、平成32年度で終わるのか。	・ 電線地中化や舗装等表面工事をすべて終わらせることはできない。舗装については地中化を行った次年度に仕上げるのが一般的な施工の流れとなる。
5	・ 舗装工事の際、地中化した後に道路を掘り返すのか。	・ 舗装工自体は表層のみとなるため、大きな掘り返しとならない。
6	・ ガス・水道についての工事は発生するのか。	・ ガス・水道についての工事は発生しない。電力・通信関係の工事のみである。

【道路しつらえについて】

No	意見	回答
1	・ 交通運用方針について、道路管理者とどのように話しているのか。	・ 今と同じ交通運用で話しているが、歩道の有効幅員が2m確保できない部分が生じるため、歩道について道路設計しながら協議を進めたい。
2	・ 設計については、歩道幅員2mと狭いため、景観とのバランスや使い勝手に留意しながら行うべき。	
3	・ イベント時等に地中に収納できるポラードを採用することについて、警察からの承認は得られるのか。	・ 警察からの承認以前に市の道路管理者が管理したがるないことが想定される。

【道路しつらえについて】

No	意見	回答
4	<ul style="list-style-type: none"> ・氷川神社と繋がる通りである事を意識したしつらえにしてください。 ・舗装デザインについて、地元の意見を聞いてほしい。利便性や劣化に留意すべき。 ・街路樹（高木）の樹種や街路灯の明度なども検討に入れるべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度には地上機器位置、舗装について意見をいただきながら設計する。 ・先行区間沿道のみならず、一の宮通り全体の意見を集めて、全体のつながりを考慮する。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・歩車道分離方法について、フラットでない場合でも歩車道のデザインについて意見を聞いてほしい。 	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装の補修や掘削等による舗装の復旧跡により、景観が損なわれることが懸念される。舗装復旧後のデザインを維持するためのルールを取り決めておくべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装復旧の方針の取り決めについては沿線の方々からの意見を集約し、道路管理者に引き継ぐことで、施工後も景観を維持できるようにお願いすることはできる。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・大宮駅周辺の開発について、一の宮通りとの関係はあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅北側に東西自由通路の構想があり、実現すれば人の流れが今よりさらに、一の宮通りを通過して、氷川神社まで続いていく計画となっている。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・西側の交差点（一番街交差点）について、歩道が狭く、危険であるため改善してほしい。車を極力排除できるような対策を考えるべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点については、交通規制等や交通形態の変更による改善を検討する。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・規制についての協議にあたり、交通管理者の考えを住民側にも伝えてほしい。 	

【今後の勉強会・意見交換会について】

No	意見	回答
1	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の勉強会・意見交換会のスケジュールはどうするか。 ・事例視察の日程は年明け以降が望ましい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会を1回、意見交換会を2回開催する予定である。 ・意見交換会2回の内1回を事例視察としたい。日程は今後調整する。 ・埋設物調査の結果が出てから次回勉強会を行いたい。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・事例視察の場所は決まっているのか。 ・通行方向の規制や地上機器について参考になる類似場所を特に考えておくべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討中である。参考となるテーマを絞って視察場所を考える。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会に出席していない人たちにも情報を提供し、意見をもらうべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・説明会等を行いながら周知する。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会資料について可能であれば、広報したい。 ・勉強会資料をデータでほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の勉強会の参加者を増やすためにも、広報はする予定である。 ・データ提供は了承した。個人情報や管理台帳等のデータの取り扱いに注意し、提供する。

以上

2. 地下埋設物調査の結果報告

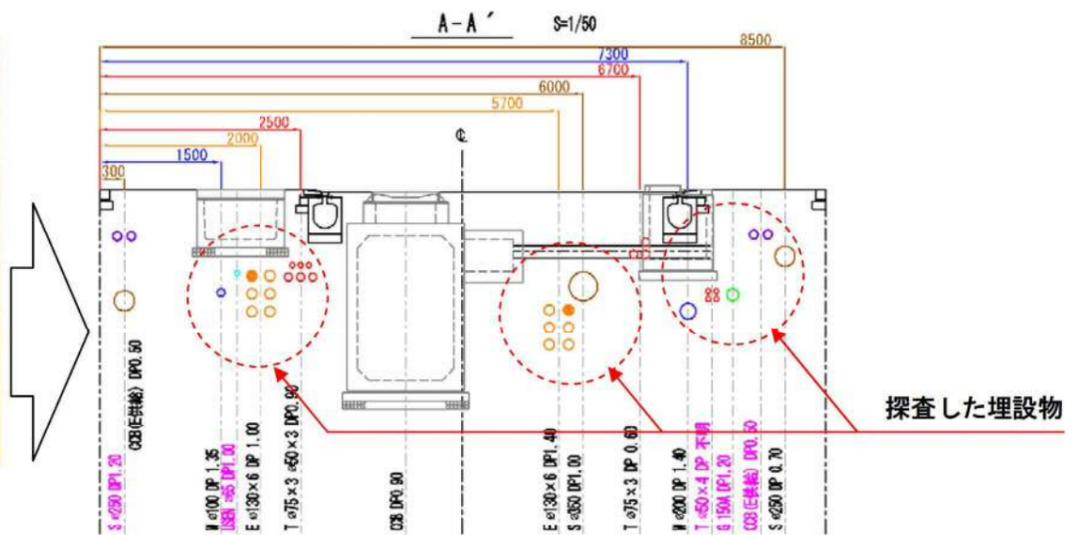
一の宮通りの無電柱化に向け、地下埋設物（水道管・ガス管・電力管・通信管等）の調査をに実施しました。調査は「レーダー探査」で行い、電線共同溝の整備における支障物がないか確認し、設計を行います。



レーダー探査に用いる機械



機械に表示された画面



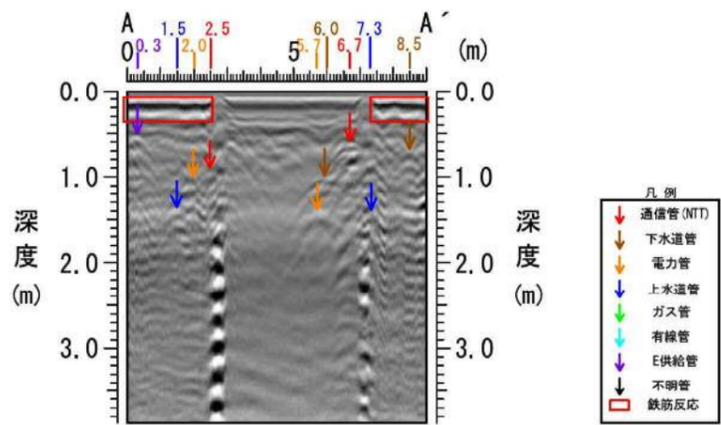
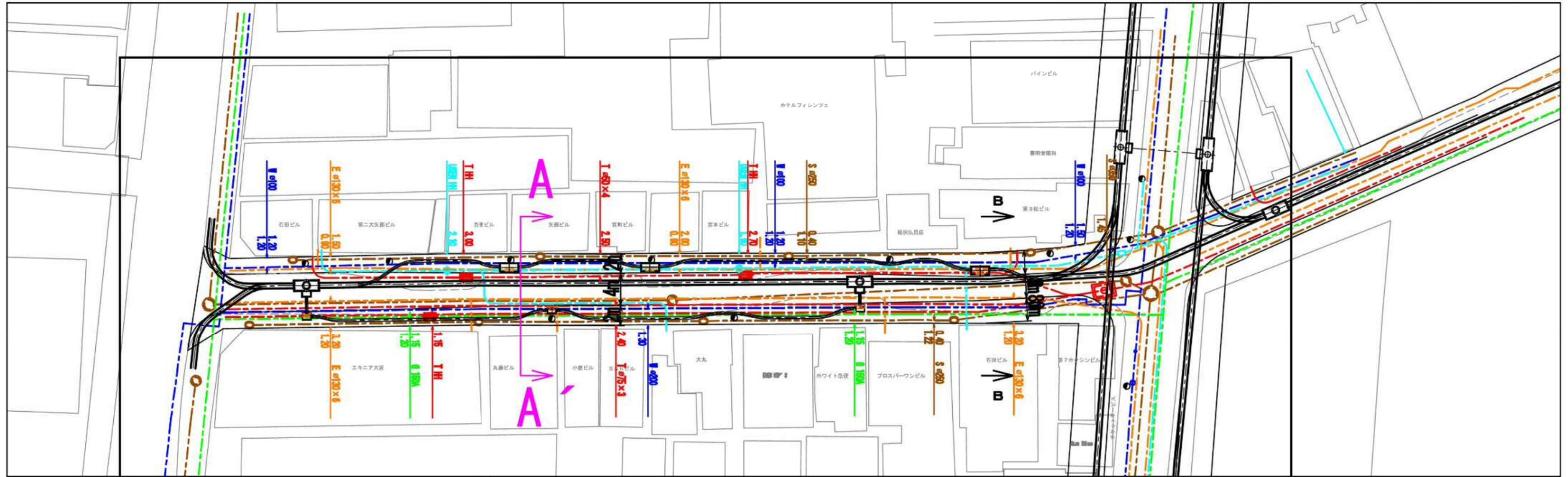
■地下埋設物調査実施箇所

地下埋設物調査は一の宮通りの以下の箇所において実施しました。

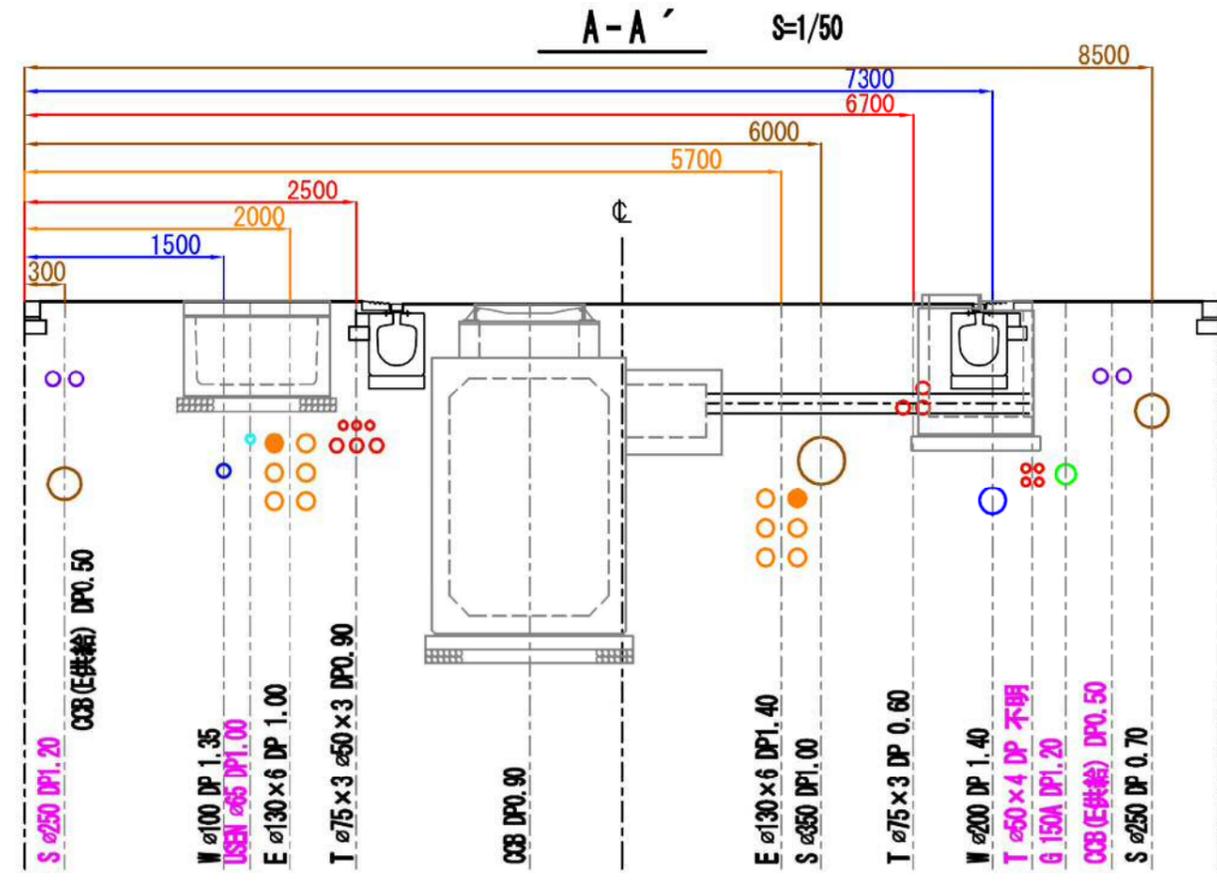
レーダー調査位置



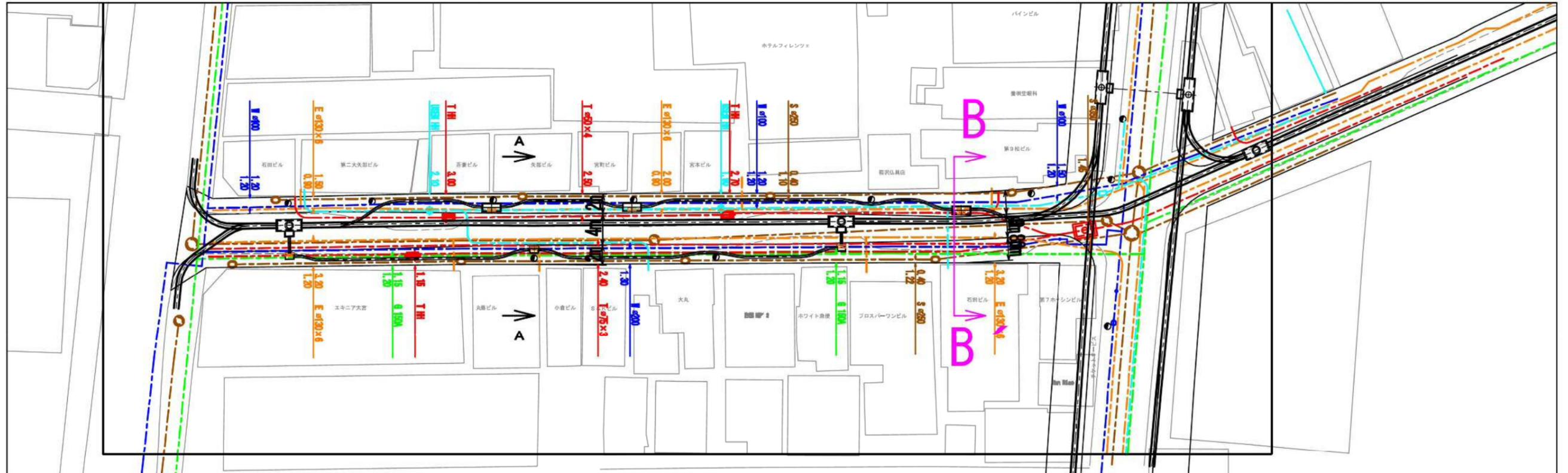
調査結果を次ページ以降に示します。



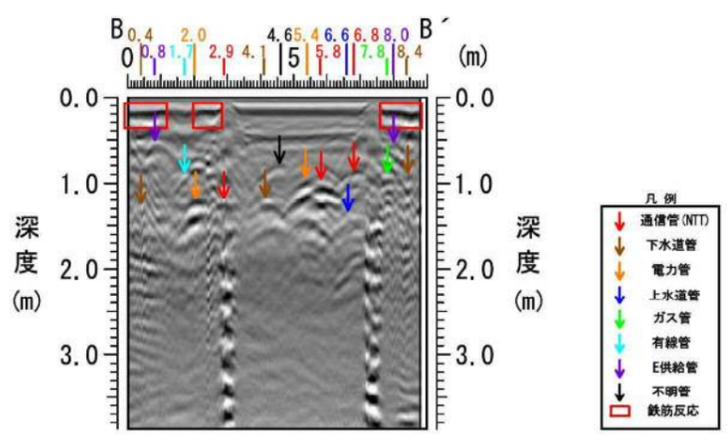
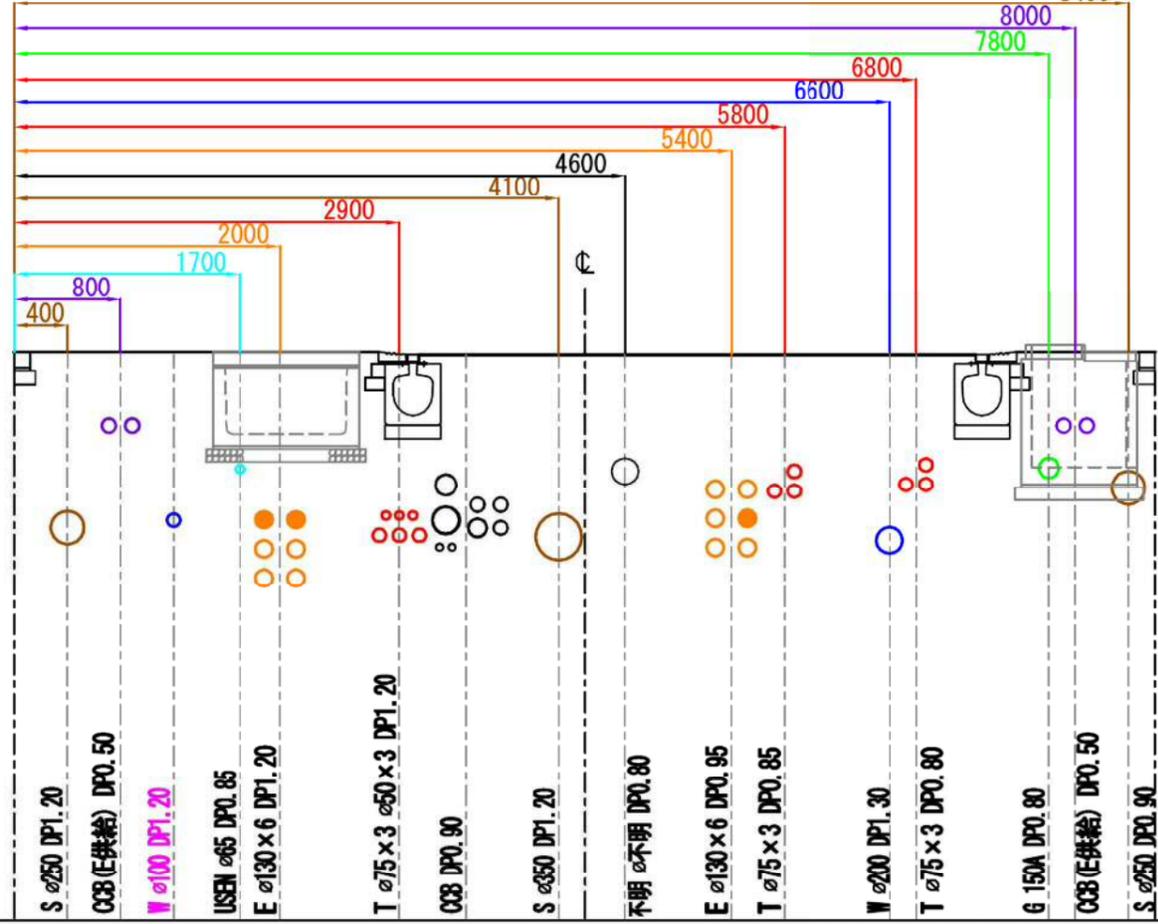
反射画像記録



反射画像記録から読み取れない箇所は鉄筋及び構造物反応が影響しているため検出不可。深度は既存の断面図を採用している。

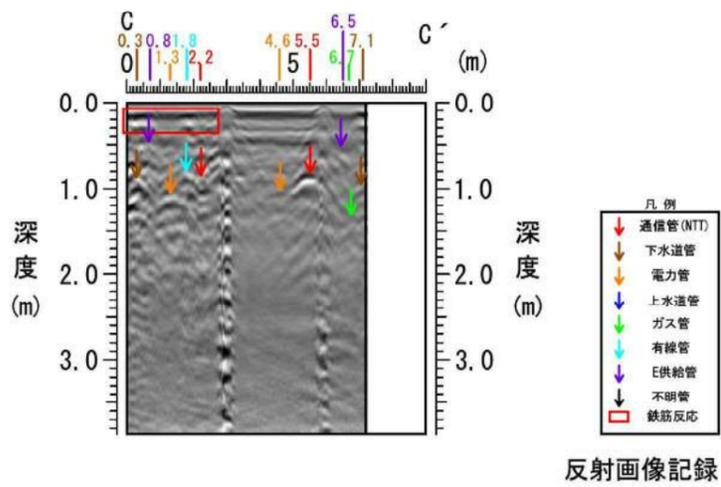
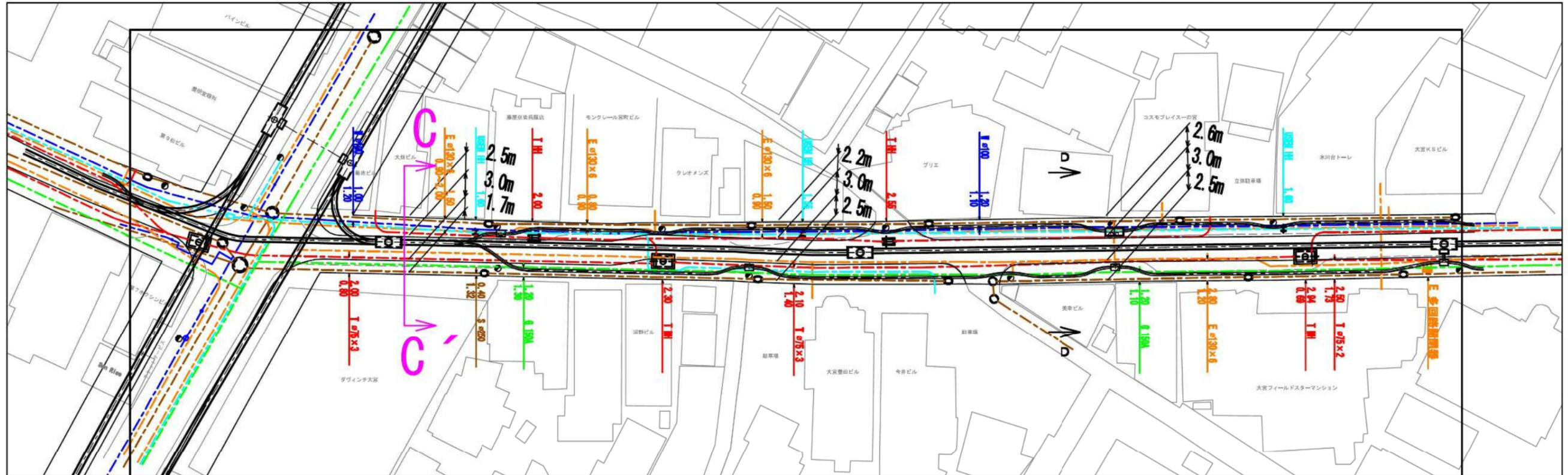


B-B' S=1/50

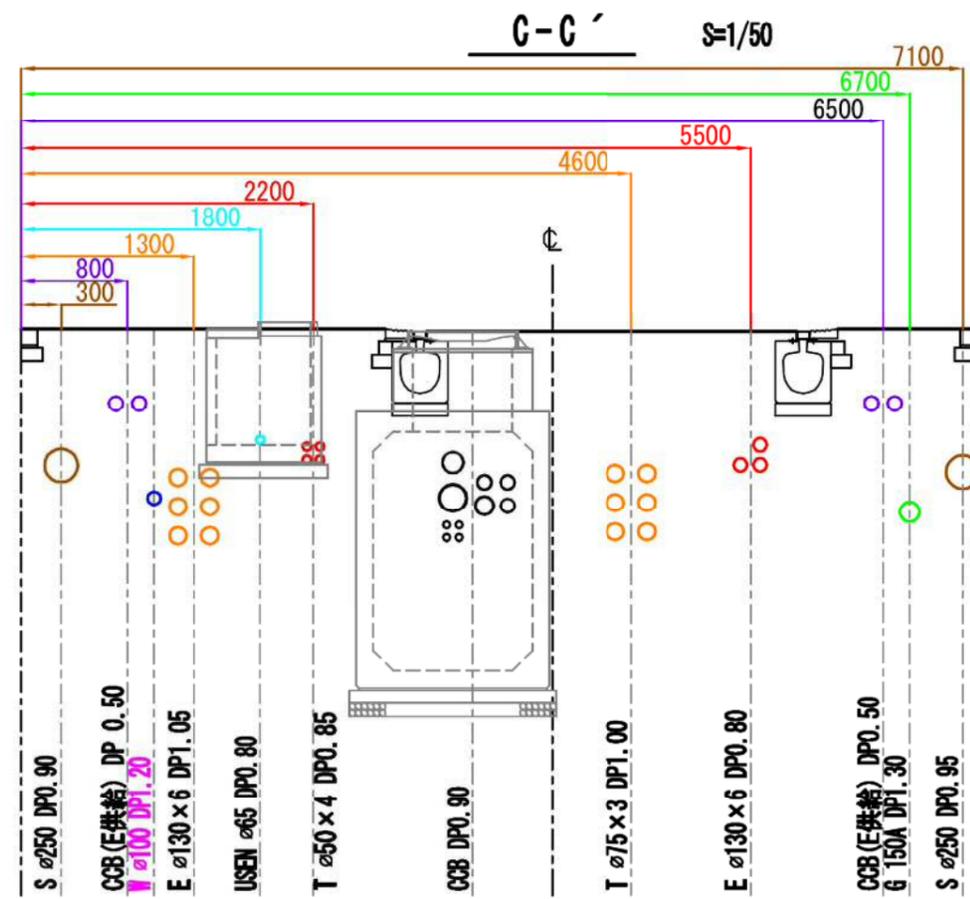


反射画像記録

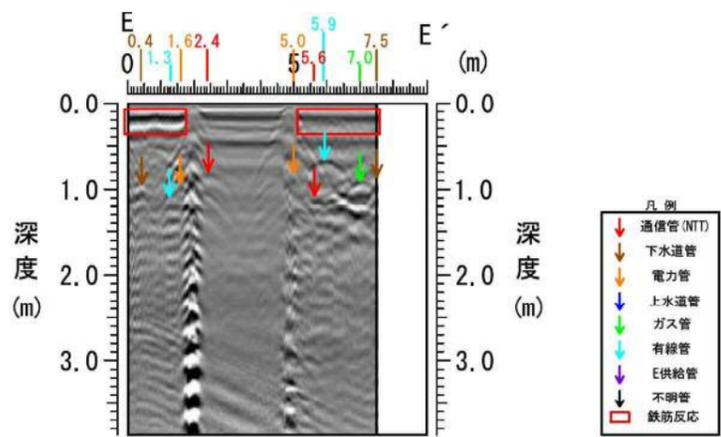
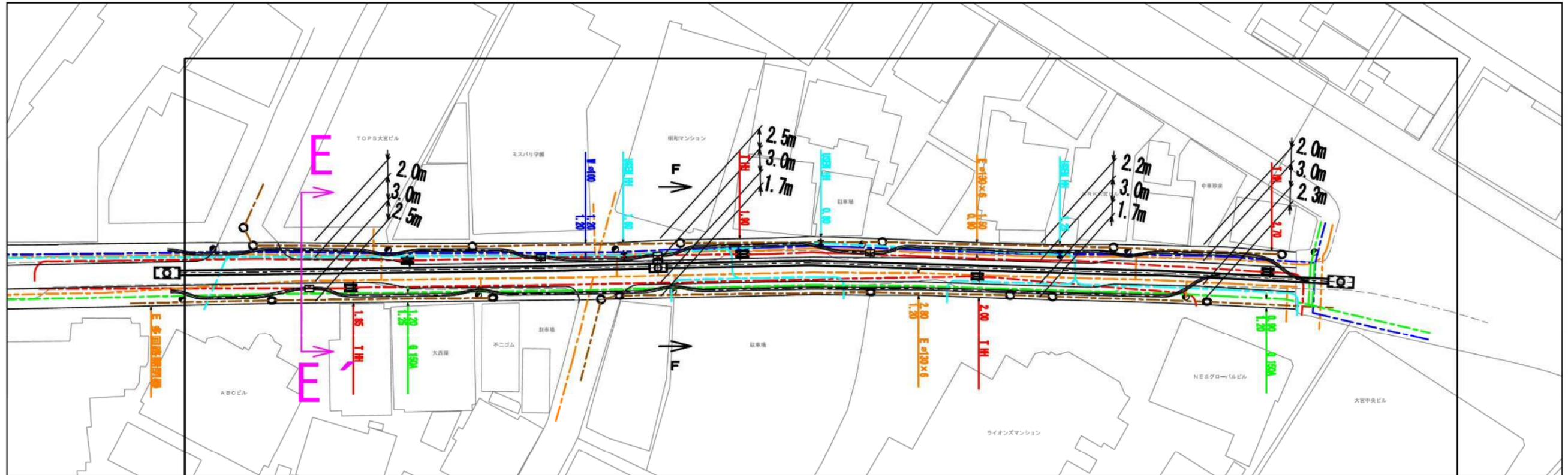
反射画像記録から読み取れない箇所は鉄筋及び構造物反応が影響しているため検出不可。深度は既存の断面図を採用している。



反射画像記録

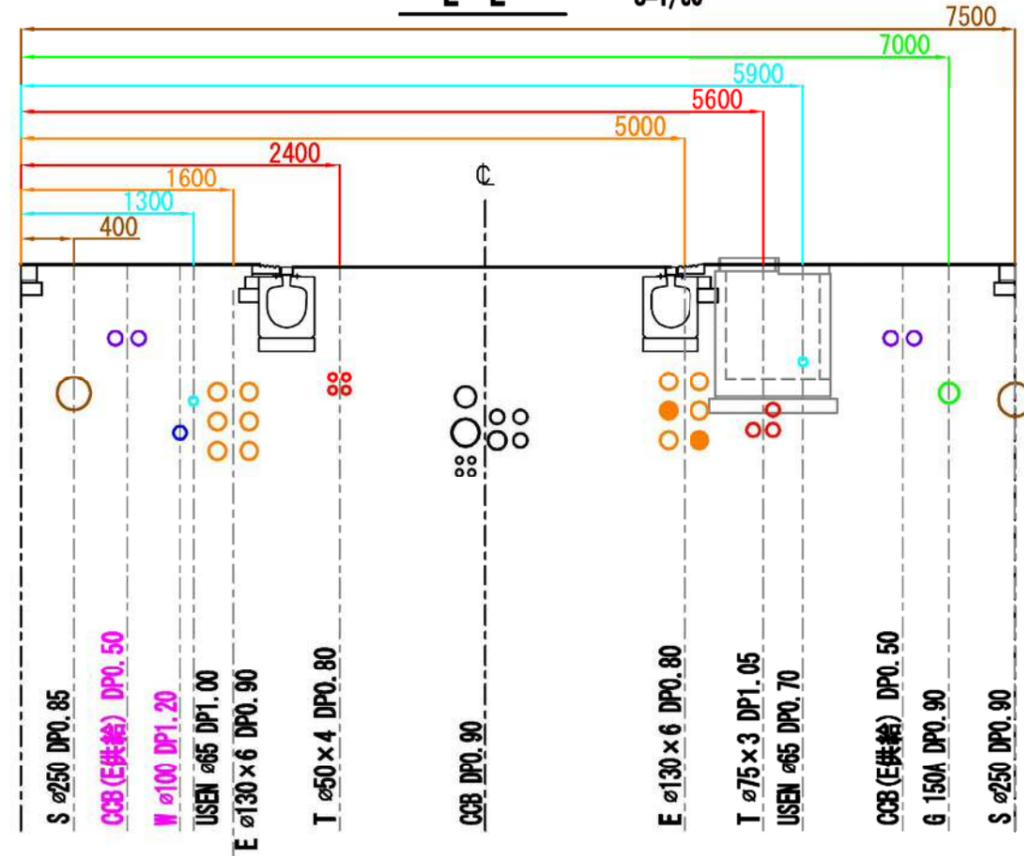


反射画像記録から読み取れない箇所は鉄筋及び構造物反応が影響しているため検出不可。深度は既存の断面図を採用している。

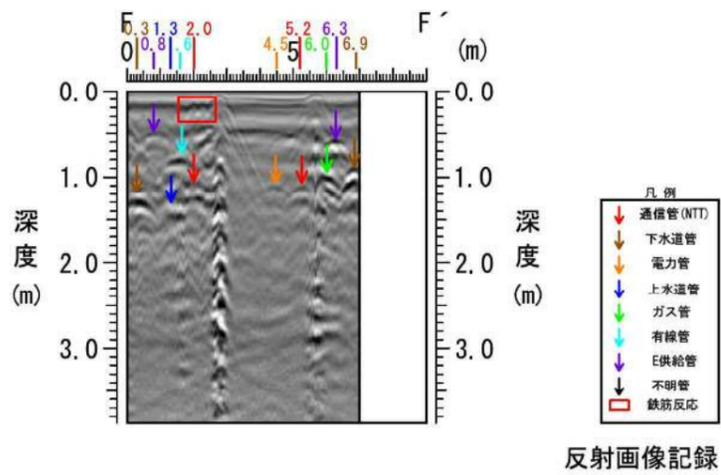
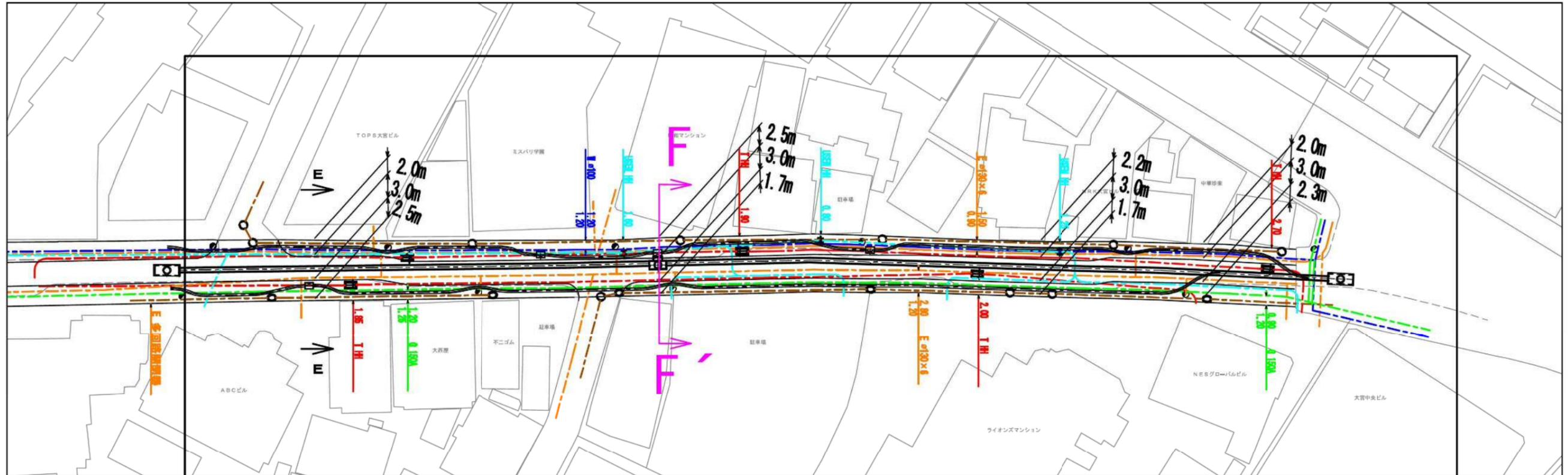


反射画像記録

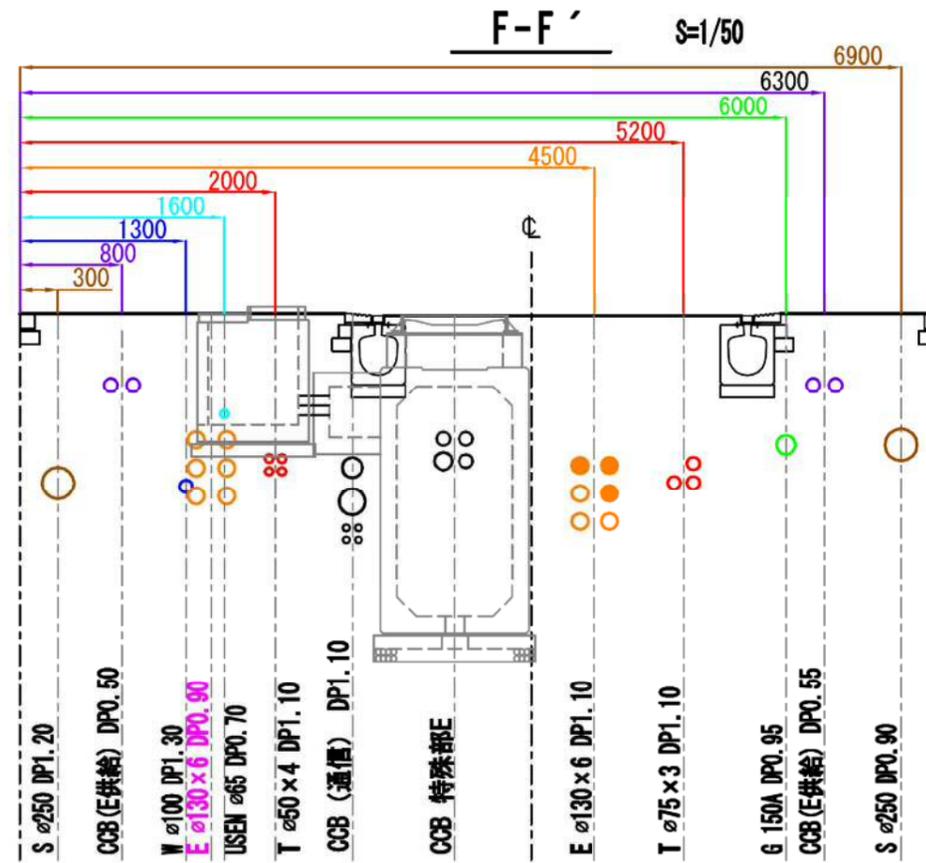
E-E' S=1/50



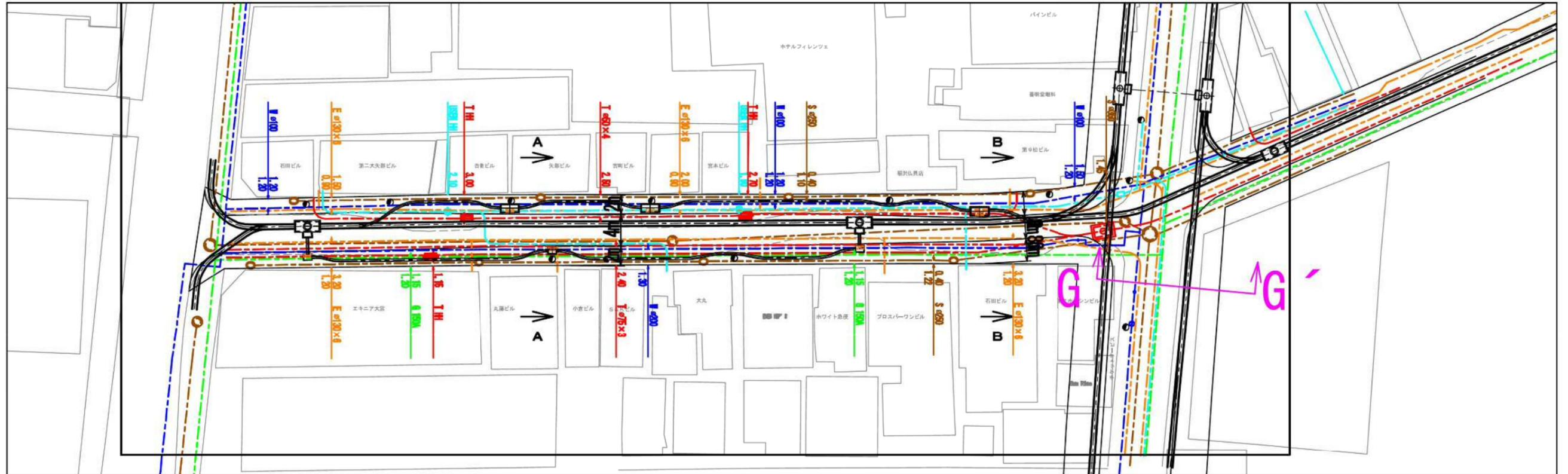
反射画像記録から読み取れない箇所は鉄筋及び構造物反応が影響しているため検出不可。深度は既存の断面図を採用している。



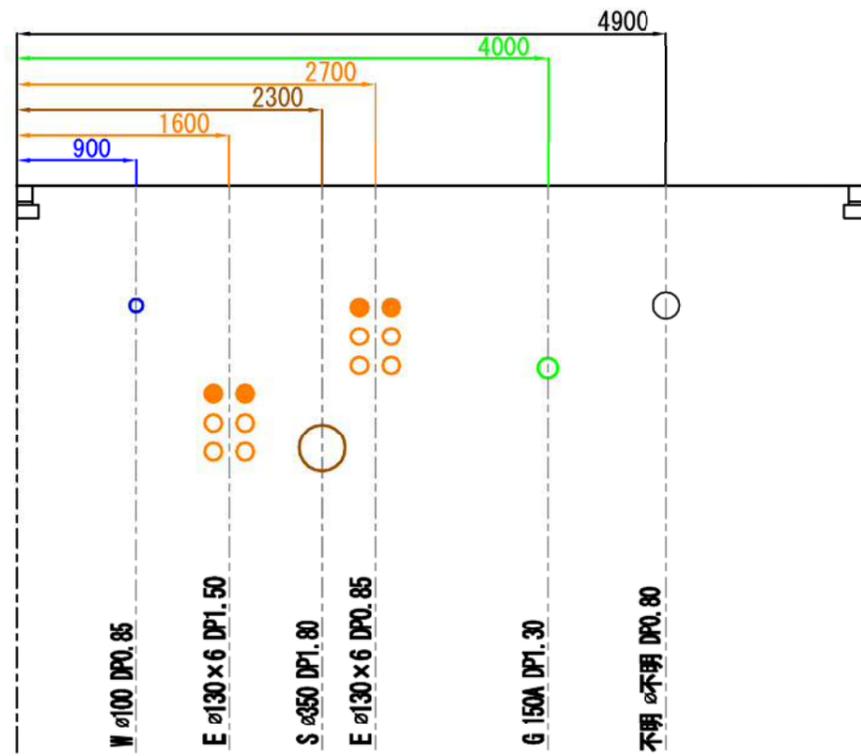
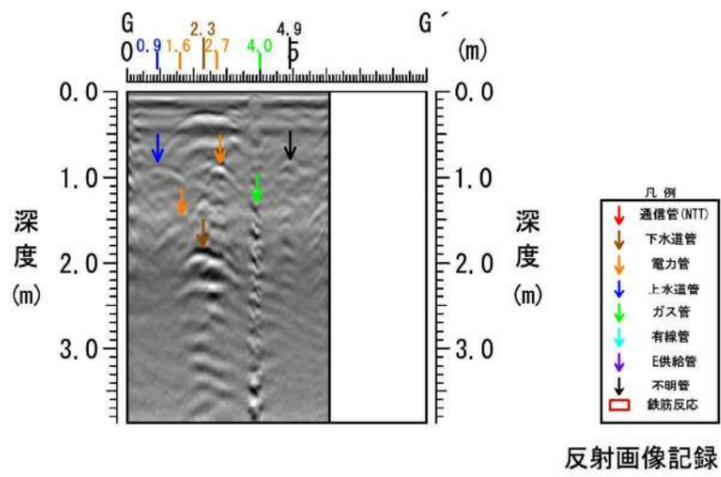
反射画像記録

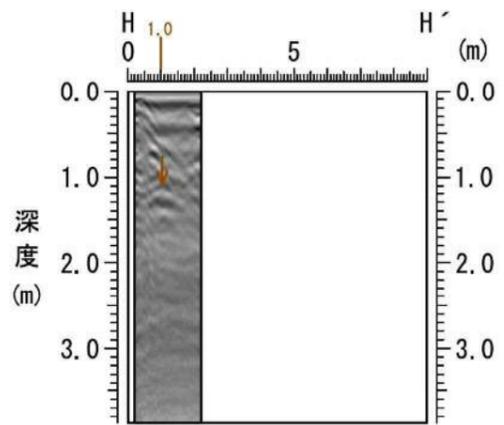
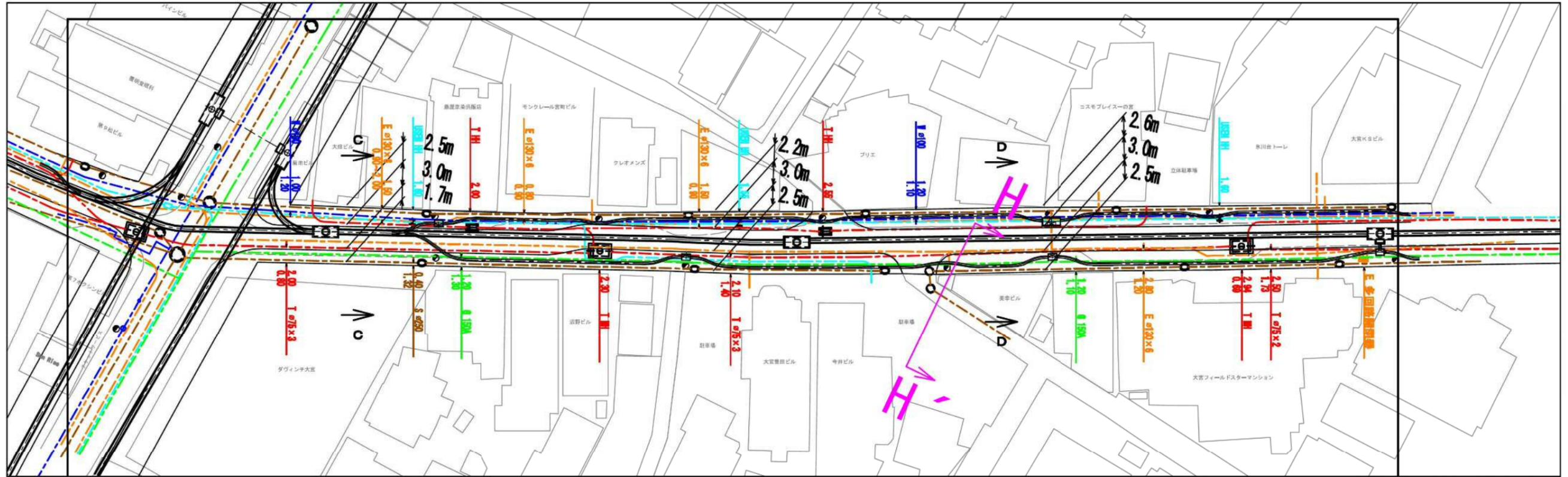


反射画像記録から読み取れない箇所は鉄筋及び構造物反応が影響しているため検出不可。深度は既存の断面図を採用している。



G-G' S=1/50

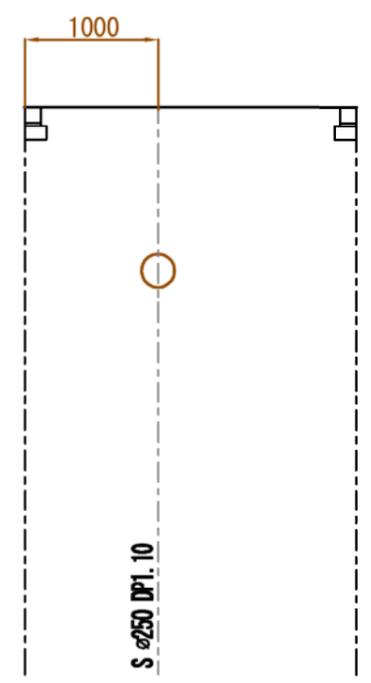


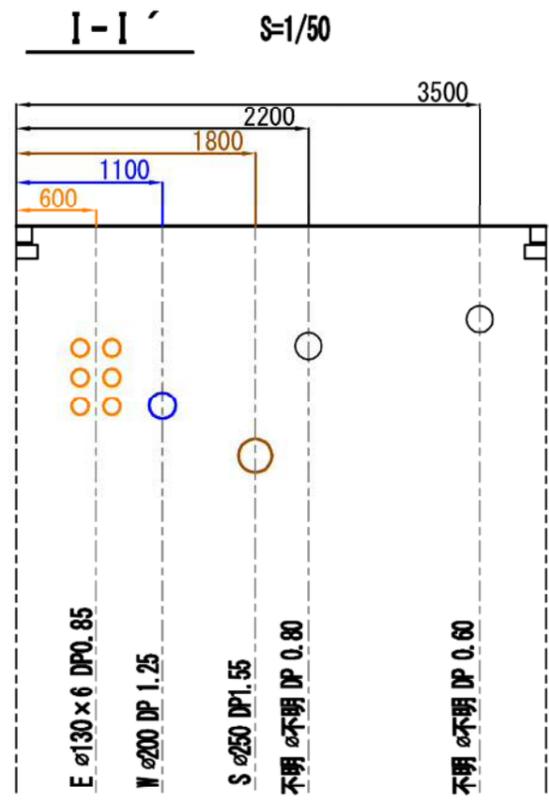
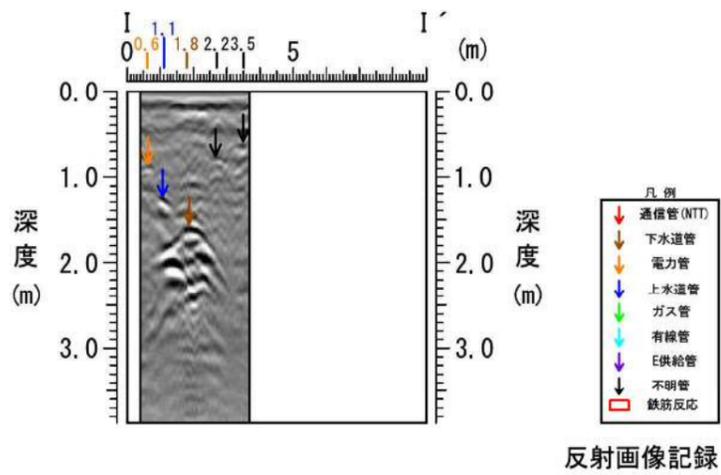
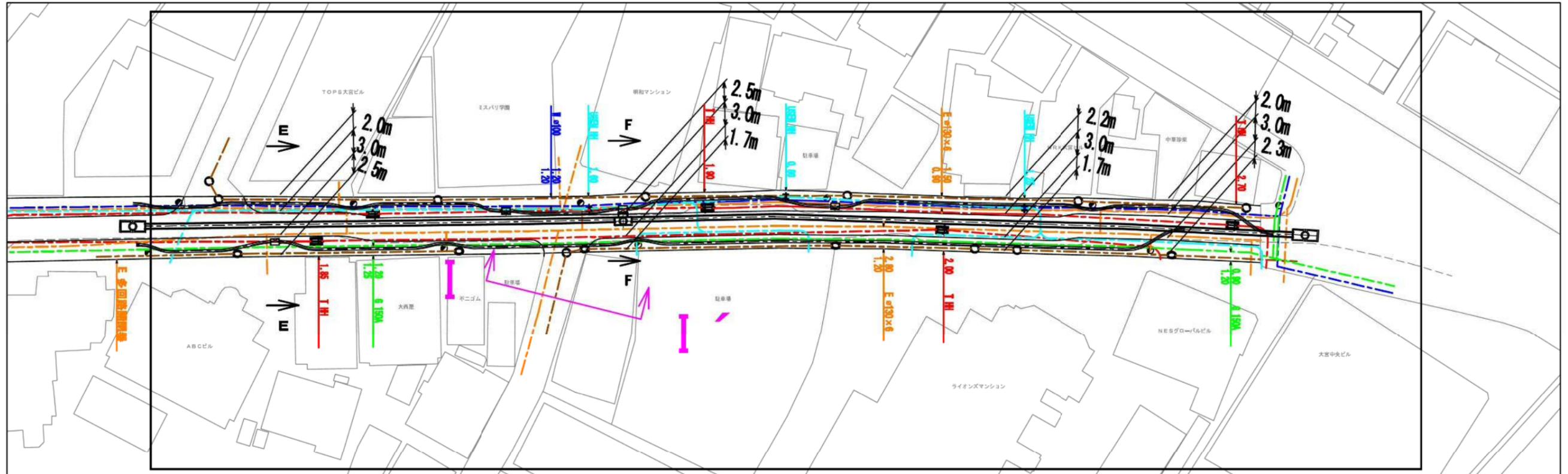


- 凡例
- ↓ 通信管 (NIT)
 - ↓ 下水道管
 - ↓ 電力管
 - ↓ 上水道管
 - ↓ ガス管
 - ↓ 有線管
 - ↓ E供給管
 - ↓ 不明管
 - 鉄筋反応

反射画像記録

H-H' S=1/50

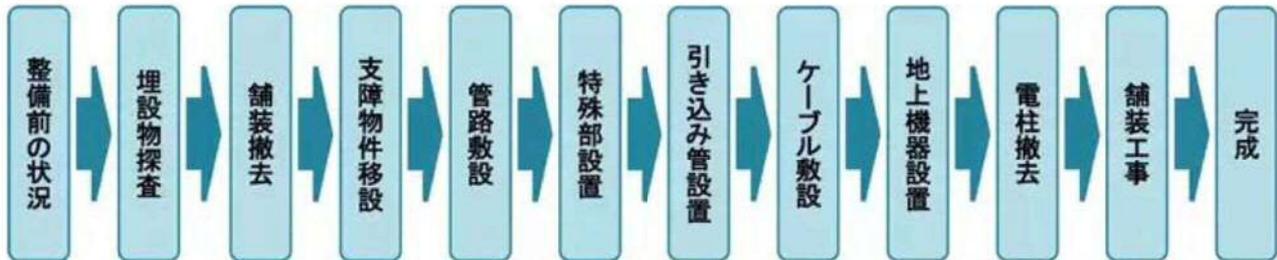




3. 電線類地中化工事について

地下埋設物調査の結果を踏まえ、設計を行った後、電線類地中化工事に進みます。無電柱化を実施するための方法として、現時点では、電線共同溝方式を採用することが基本になります。

■電線共同溝工事の工程



(国土交通省 HP「電線共同溝整備の工程」http://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/chicyuka/chi_15.html より抜粋)

■地上機器設置位置（案）について

無電柱化に伴い、歩道上に地上機器を設置します。地上機器は下図の赤丸に示す箇所に設置が想定されます。具体的な設置箇所については、今後、調整や設計により決定していきます。

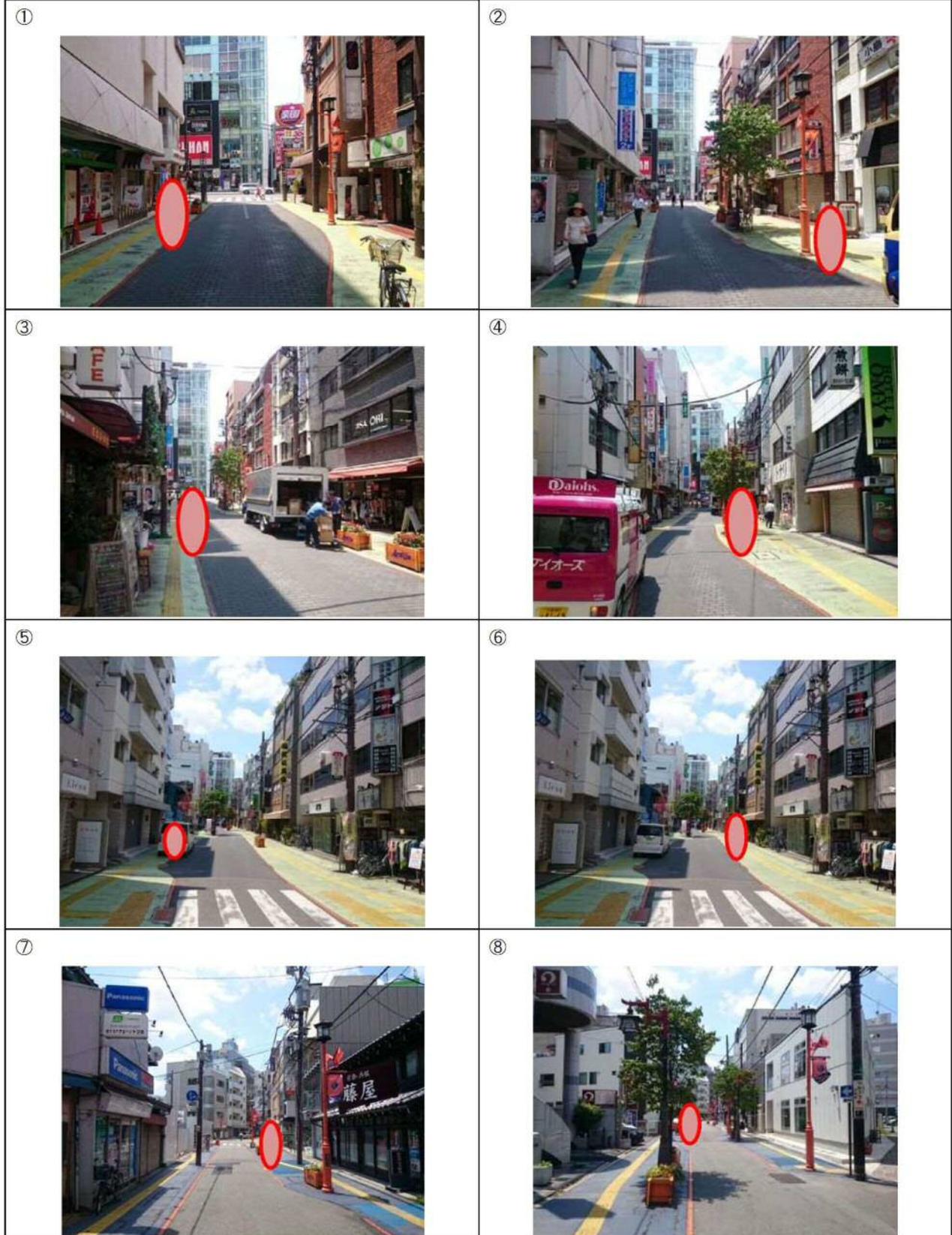
地上機の大きさについては、一般的には 1450mm×1100mm×450mm 規格となっております。

これまで協議会の中で、当該規格ではなく、『ベンチとしての利用も兼ねることができる規格にはできないか』 などのご意見を頂戴しております。

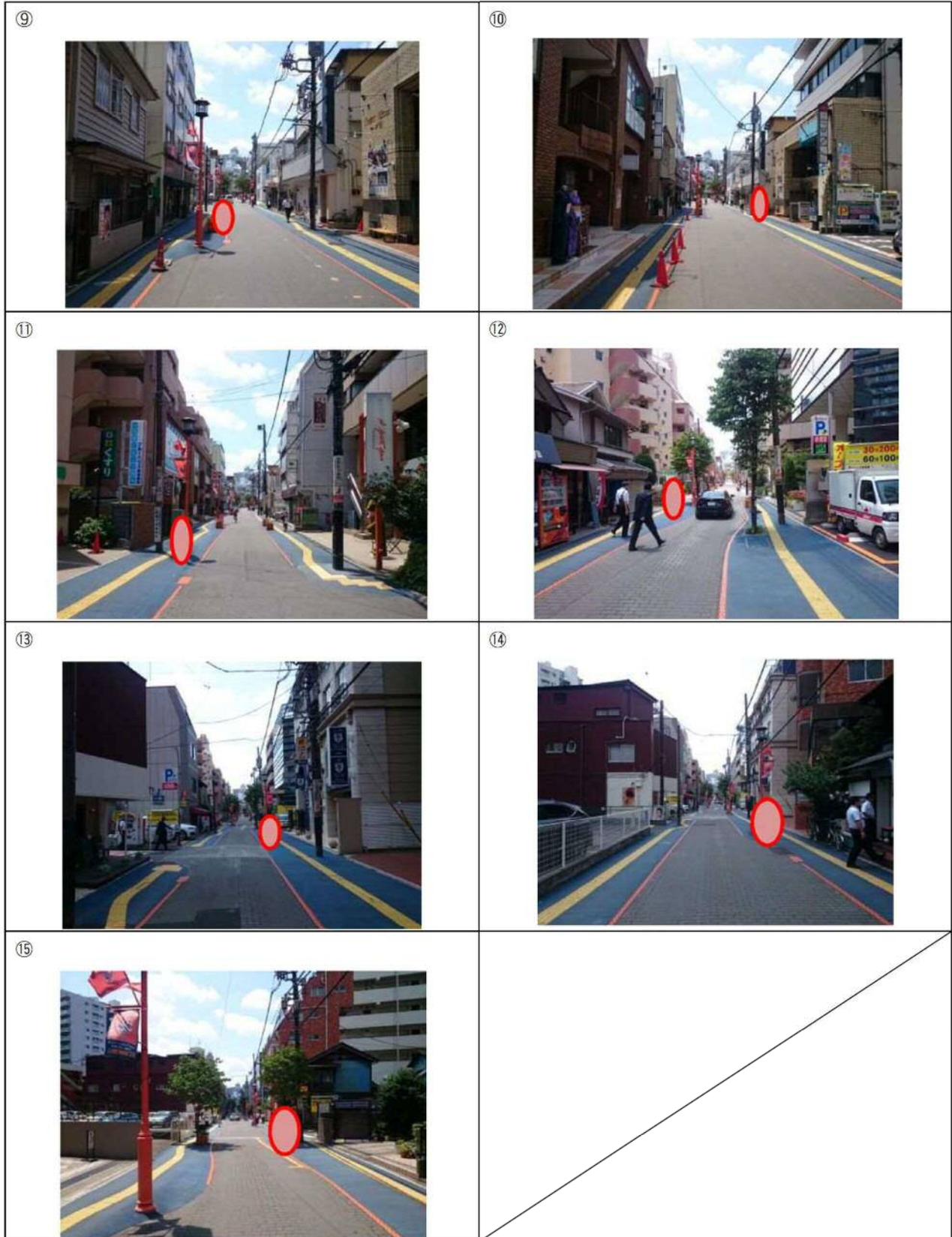
こちらについては、電力事業者と規格の変更が可能か確認していきます。



(参考) 想定される地上機器設置位置 (1/2)



(参考) 想定される地上機器設置位置 (2/2)



4. 事例視察結果の報告

一の宮通りまちづくり協議会では、平成31年2月14日（木）に東京都御茶ノ水周辺へ先進事例の視察調査を行いました。

視察の際には、舗装や歩車道分離、街並みなどに着目し、様々な道路のしつらえ方を確認しました。

■視察場所・ルート

視察場所：茗溪通り（千代田区 JR 御茶ノ水駅前）～ お茶の水仲通り～ 明大通り
～ 神田すずらん通り（千代田区 神田神保町）～ さくら通り～

解散



事例視察 状況

■事例視察結果

事例視察に参加いただいた方々からの以下のような意見が得られました。

特に、「劣化や破損によって、美観を損なわない」、「自動車と歩行者の通行空間を安全に分離できる」ことが望ましいと多く意見をいただきました。

○歩車道分離について…

- ・自動車から歩行者を保護できるよう、太くて頑丈なボラードが望ましい。
- ・ボラードの間隔は自動車が乗りあげられない程度の間隔としたい。
- ・神田すずらん通りのように、ボラードにデザインを取り入れるのも良い。

○舗装について…

- ・自然石のような色合いが望ましい。派手な色より、自然な色が良い。
- ・歩道と車道の色は、はっきりと分けてわかりやすくした方が良い。
- ・劣化しにくい、色が褪せない舗装が良い。
- ・割れている部分があると目立つ。割れにくいものが良い。
- ・舗装のブロックは大きい方が、見た目が良い。

○植樹について…

- ・歩行者の通行や視界の妨げにならないような樹木にしたい。

○街築・街並みについて…

- ・錆びや塗装の剥がれが目立つので、劣化しにくいものが良い。
- ・茗溪通りのように落ち着いた色を用いた街並みにするか、神田すずらん通りのように通りの特色をデザインに取り入れるかの方針を決めるのが悩ましい。

○運用について…

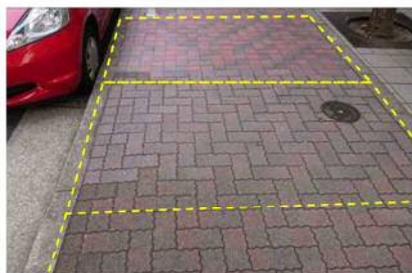
- ・茗溪通りのように歩行者天国を実施するのも検討できないか。



工事復旧等の跡による色の違いが目立つ



通りの特色を取り入れた意匠（すずらん通り）



舗装割れの箇所（さくら通り）

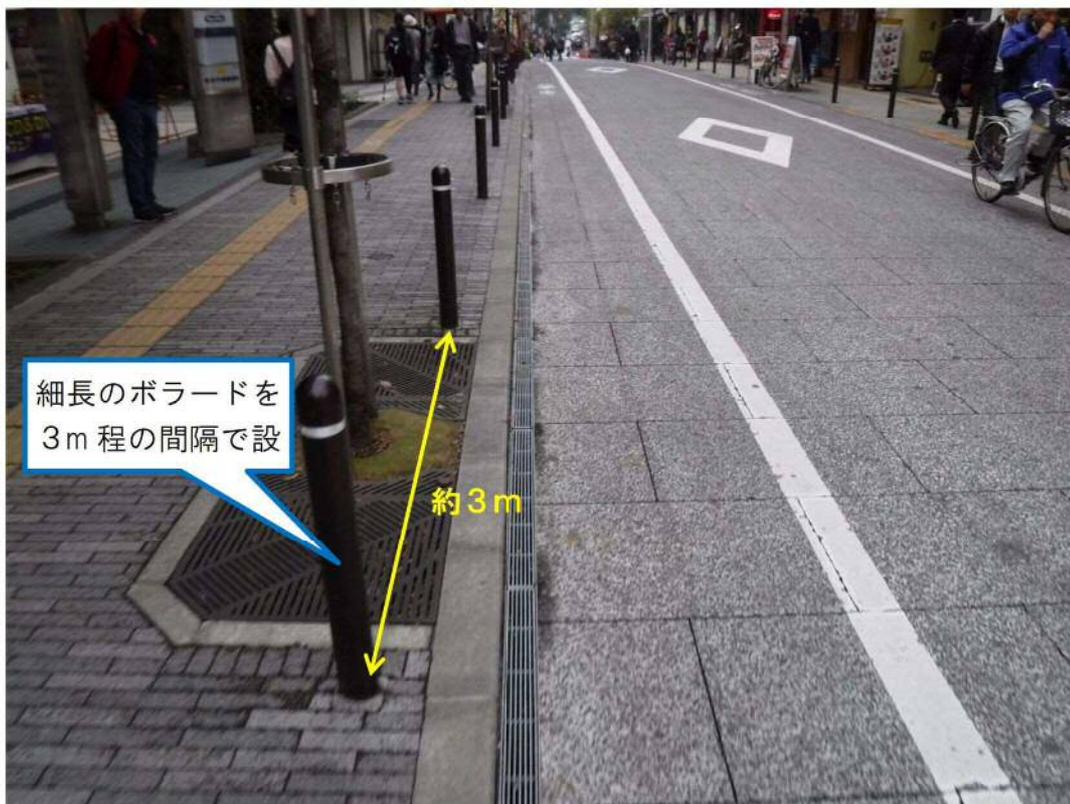


12-13時、22-翌5時、平日のみ8-9時
車両通行止めとしている。（茗溪通り）

■茗溪通り・神田すずらん通り周辺写真（1）

歩車分離方法

茗溪通り



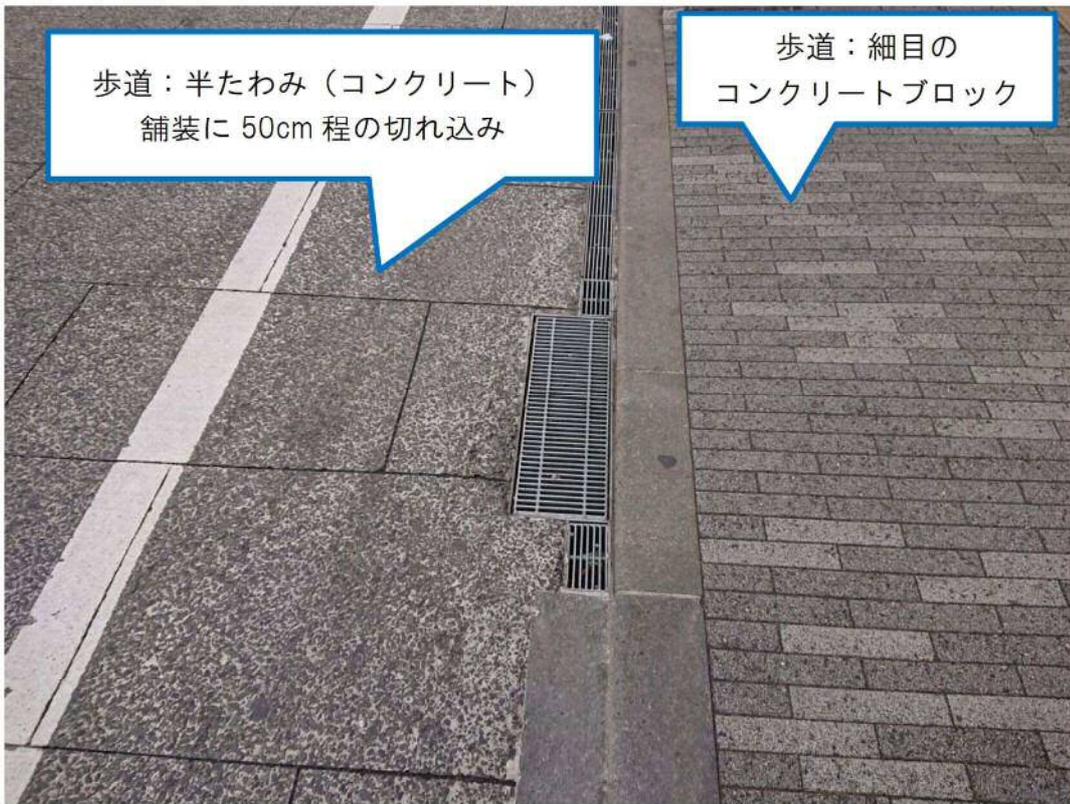
神田すずらん通り



■茗溪通り・神田すずらん通り周辺写真（2）

舗装

茗溪通り



神田すずらん通り



■茗溪通り・神田すずらん通り周辺写真（3）

植樹

茗溪通り



神田すずらん通り



■茗溪通り・神田すずらん通り周辺写真（４）

照明

茗溪通り



シンプルなデザイン



暗い茶色の色彩

神田すずらん通り



デザイン性のある照明

銀色の色彩

■茗溪通り・神田すずらん通り周辺写真（5）

街並み（沿道）

茗溪通り



神田すずらん通り



■茗溪通り・神田すずらん通り周辺写真（6）

交通規制

茗溪通り



12-13時、22-翌5時、平日のみ8-9時
車両通行止めとしている。

神田すずらん通り



11-13時を
車両通行止めとしている。

■参考 電線類地中化 類似事例一覧

■電線地中化 関連事例

自治体	千代田区	中野区
路線	茗溪通り	千光前通り
写真		
備考	一方通行、フラット・ボラード	一方通行、歩車道ブロック・ボラード
自治体	板橋区	豊島区
路線	板橋宿通り	巣鴨地蔵通り
写真		
備考	一方通行、路肩	電線地中化前（事業中）

H31.2.14
事例視察

■参考① 千光前通り（1）

街並み



歩車道分離・舗装



■参考① 千光前通り（2）

照明



植樹



■参考② 板橋宿通り (1)

街並み



歩車道分離・舗装



■参考② 板橋宿通り (2)

照明



照明

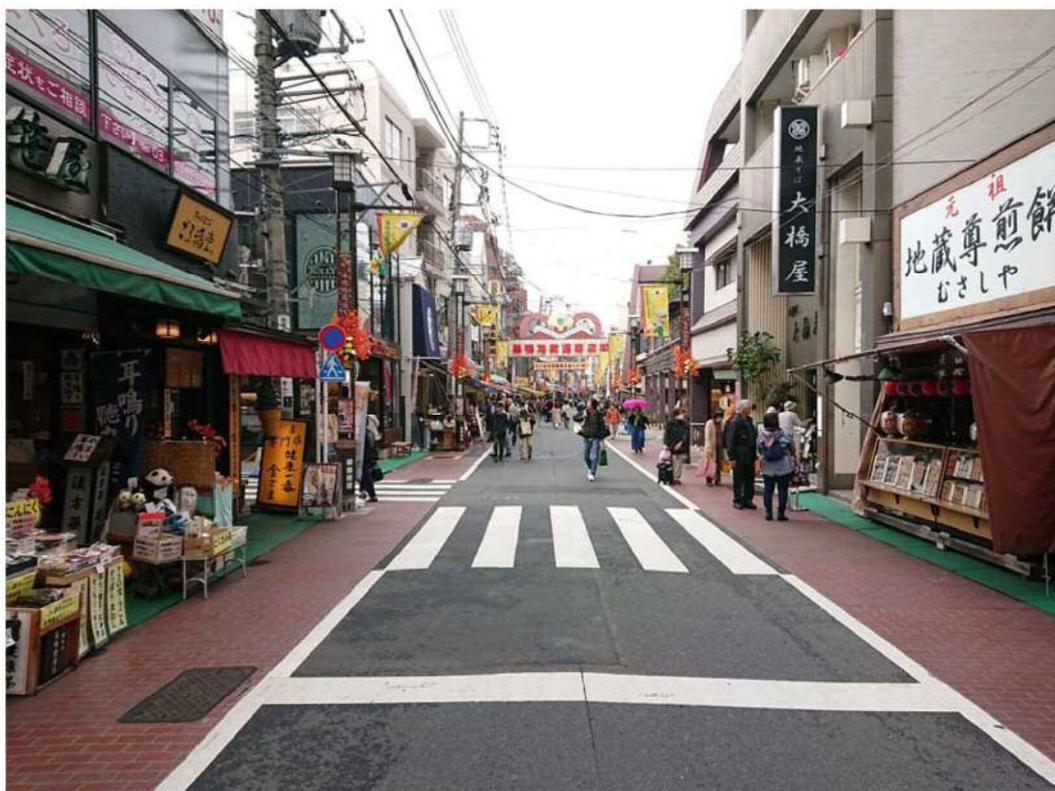


■参考③ 巢鴨地藏通り（事業中）（1）

街並み



街並み



■参考③ 巢鴨地藏通り（事業中）（2）

歩車道分離・舗装



街並み



一の宮通り 道路のしつらえ検討事項 (提案)

道路設計する前に決めておく事項 (今回)

…歩車道分離方法・舗装面・車道の線形

1. 歩車道分離方法

○旧中山道～氷川緑道西通線 (先行工事区間) …「ポラード」

○氷川緑道西通線～氷川参道 …「ポラード」



ポラード設置例 (御茶ノ水茗溪通り)

※詳細な設置間隔等は、沿道権利者と警察との協議を踏まえ決定してまいります。

2. 舗装面

○車道 …「半たわみ性舗装 (御茶ノ水茗溪通り同様)」

○歩道 …「ブロック舗装」



半たわみ性舗装施工例
(株フタミ HP より引用)



インターロッキングブロック施工例
(日本コンクリート株 HP より引用)



平板ブロック施工例
(株イワタ HP より引用)

3. 車道の線形

…「スラローム (蛇行) 継続」

道路設計をしながら決めていく事項 (次回以降)

…ポラードデザイン・舗装面色調・照明デザイン



ポラードデザイン例
(株サンポール カタログより引用)



インターロッキングブロック カラーバリエーション
(日本コンクリート株 カタログより引用)



歩道照明施工例
(日本街路灯製造株 HP より引用)



<一の宮通り案内図>